提出書類チェックシート

※　提出書類について欠落がないか□欄にチェックの上、本状も提出願います。
　　本チェックシートは、応募１件につき１枚のシートでチェックして下さい。

研究開発課題名	*サブタイトルは付けないこと。*

事務書類	
□　提出書類チェックシート（本用紙）	本用紙

提案書類（日本語で記述）		
	ページ数制限	様式
□　表紙	１ページ	様式１
□　提案書	－	様式２
□　実施概要	２ページ	様式３
□　研究開発の内容	２ページ	様式４
□　研究開発の独創性、優位性	２ページ	様式５
□　研究開発の実施体制	１ページ	様式６
□　研究開発計画	２ページ	様式７
□　所要経費（全体）	－	様式８－１
□　所要経費（機関別）	－	様式８－２
□　他制度における助成	－	様式９

○　全てＡ４版とし、正確を期すため、ワープロ等判読しやすいもので作成、記述して下さい。
○　表紙には、本事業名（「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題）、活用拠点名、研究開発課題名、研究代表者の所属機関名（代表機関名）、研究代表者名を記述して下さい。
○　提案書類には通し番号（様式１から１／○とし、以降２／○、３／○とする通しページ、○には総ページ数を記入）を右下に必ず打って下さい。ただし、チェックシートは除きます。
○　提案書類については、それぞれ左肩をクリップ留め（ホッチキスでは留めないで下さい）にして、２部（正本１部、副本１部）提出願います。
○　ページ数に制限のないものについても、できるだけ簡潔かつ明瞭にお願いします。
○　カラーで作成いただいても構いませんが、審査等の際には白黒コピーで対応いたしますので予めご了承願います。
○　様式２の研究開発課題名、対象分野、共同研究内容、拠点機関、代表機関名、研究開発課題の概要は、採択後、採択課題の概要として公開を予定しています。

（様式１）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」

共同研究課題

（「創薬候補物質探索拠点」若しくは「ＰＥＴ疾患診断研究拠点」を活用した研究開発課題）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（研究開発課題名を記入）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（代表機関名を記入）

○○　○○

（研究代表者名を記入）

（様式２）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
提案書

研究開発課題名	*課題名は２０字以内とし、サブタイトルは付けないこと。提案後、課題の変更は原則認めません。*
対象分野	*「がん」若しくは、「認知症」を記入してください。*
共同研究内容	*「A」～「D」記入してください。*
拠点機関	*「創薬候補物質探索拠点」若しくは、「PET 疾患診断研究拠点」を記入してください。*
代表機関名	
研究代表者	
研究開発課題の概要	*課題の概要を可能な限り具体的かつ定量的に、簡潔に記述して下さい。（図を含めることも可）*

研究代表者	氏名（ふりがな）		生年月日	西暦１９　　年　　月　　日（　　歳） ※2010 年 6 月 1 日現在
	機関・ 所属部署			
	役職名			
	所在地（ふりがな）	〒○○○－○○○○ ○○県○○市○○町○○－○○○－○		
	TEL		FAX	
	E-mail			
	所属機関の 産学官	*所属機関・組織が「産」「学」「官」のいずれに該当するか記述して下さい。（独法=「官」、大学=「学」、民間=「産」）*		
	エフォート	*年間全研究時間を 100%とした際の当該研究に割く時間配分率(%)を記入。*		
事務担当者 （※1）	氏名（ふりがな）		役職名	
	機関・ 所属部署			
	所在地（ふりがな）	*上記の所在地と異なる場合は新たにお書き下さい。*		
	TEL		FAX	
	E-mail			
実施予定 期間	平成２２年１０月から平成○○年３月まで（予定） *（実施予定期間の始期は事業開始予定の平成２２年１０月で、限度は平成２７年３月までです。業務終了は年度末としてください。）*			

実施機関及び経費見込額 （※2）	機関名 （研究者名）		実施機関・年度別経費見込額（単位：百万円）					
			H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	計
	代表 機関	（　　）						
	参画 機関	（　　）						
	参画 機関	（　　）						
	計							

※審査結果等全ての連絡は事務担当者にいたします。

※1 事務担当者は代表機関に所属している者として下さい。

※2 参画機関が３機関以上の場合は行を増やして下さい。

<table>
<tr><td rowspan="6">拠点機関
代表者</td><td>氏名（ふりがな）</td><td></td><td>生年月日</td><td>西暦１９　　年　　月　　日（　　歳）
※2010 年 6 月 1 日現在</td></tr>
<tr><td>機関・
所属部署</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>役職名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>所在地（ふりがな）</td><td colspan="3">〒○○○－○○○○
○○県○○市○○町○○－○○○－○</td></tr>
<tr><td colspan="2">TEL</td><td colspan="2">FAX</td></tr>
<tr><td colspan="4">E-mail</td></tr>
<tr><td rowspan="9">参画機関
代表者
（※3）</td><td>氏名（ふりがな）</td><td></td><td>生年月日</td><td>西暦１９　　年　　月　　日（　　歳）
※2010 年 6 月 1 日現在</td></tr>
<tr><td>機関・
所属部署</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>役職名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>所在地（ふりがな）</td><td colspan="3">〒○○○－○○○○
○○県○○市○○町○○－○○○－○</td></tr>
<tr><td colspan="2">TEL</td><td colspan="2">FAX</td></tr>
<tr><td colspan="4">E-mail</td></tr>
<tr><td>所属機関の
産学官</td><td colspan="3">所属機関・組織が「産」「学」「官」のいずれに該当するか記述して下さい。
（独法=「官」、大学=「学」、民間=「産」）</td></tr>
<tr><td>エフォート</td><td colspan="3">年間全研究時間を 100%とした際の当該研究に割く時間配分率（%）を記入。</td></tr>
</table>

※3 参画機関が 2 機関以上の場合は行を増やして下さい。

拠点との 事前相談	相談者の 所属・氏名	
	拠点側対応者の 所属・氏名	
	相談内容	*・相談日時、相談内容を簡潔に記入下さい。*
	拠点からのコメント	*・相談内容に対する拠点のコメントを簡潔に記入下さい。*

（様式３）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
実施概要

研究開発課題名　「　　」
代表機関名　「　　」
研究代表者　「　　」

１．研究開発の内容

・研究開発の目的、本事業終了時の具体的な達成目標等を可能な限り定量的に簡潔に記述して下さい。
・社会のニーズ、研究開発の進展による社会的インパクトを簡潔に記述して下さい。
・研究開発の技術的要素及び手法を簡潔に記述して下さい。

２．研究開発の独創性、優位性

・同様な研究開発領域において国内外の現状と、どこに従来の研究開発にない独創性があるか等を可能な限り定量的に簡潔に記述して下さい。

３．研究開発の実施体制

・研究開発の実施体制を拠点との連携体制がわかるように、図表等を用いて簡潔に記述して下さい。
（なお、研究開発実施機関内や他の大学及び民間企業など外部機関と連携する場合にはその関係がわかるように、図表等を用いて簡潔に記述して下さい。）

４．平成２２年度所要経費（全体）

・以下のフォーマットに整理して記入して下さい。

費　目	必要な経費（単位：百万円）
設備備品費	
試作品費	
人件費	
業務実施費	
間接経費	
合　計	

５．研究課題に携わる研究者

・研究代表者及び研究参画者を以下のフォーマットに整理して記入して下さい。

氏名（年齢）	所属機関名	所属部局（専攻等）・職名	専門分野	当該研究における役割	エフォート

（様式４）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
研究開発の内容

研究開発課題名　「　　」
代表機関名　「　　」
研究代表者　「　　」

１．研究開発の目的・目標

・*研究開発の目的・目標について具体的に記述して下さい。*

２．研究開発の内容について

・*社会のニーズに応えるものとなっているかについて具体的に記述して下さい。*
・*研究開発の進展による社会的インパクトについて具体的に記述して下さい。*
・*研究開発の技術的要素及び手法について具体的に記述して下さい。*
・*共同研究内容と応募課題の関連を具体的に記述して下さい。*
・*拠点のもつ設備、要素技術をどのように活用するかについて具体的に記述して下さい。*
・*複数機関で実施体制を組んで応募する場合は、提案全体に対する各機関（代表機関、参画機関）の役割、研究内容について具体的に記述して下さい。*

３．研究開発終了後の取組みについて

・*当該研究開発成果に基づく実用化等に向けた研究終了後の取組みについて、具体的な方策を記述して下さい。*

（様式５）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
研究開発の独創性、優位性

研究開発課題名　「　　」
代表機関名　「　　」
研究代表者　「　　」

１．研究開発の独創性

・当該研究開発の内容・手法等のどこに、従来の研究開発にない独創性があるか等を可能な限り具体的に記述して下さい。なお、開発構想の科学的・技術的見通しについて記述して下さい。

２．国内外の研究開発の現状等

１）現状

同様の研究開発課題における諸外国の研究（個別機関毎は不要）の現状を具体的に記述して下さい。

２）我が国の水準

同様の研究開発課題における諸外国と我が国との比較を具体的（遅れているのか、進んでいるのか等）に記述して下さい。

３．研究開発における優位性

・研究開発内容について、他の機関と比べてどのような利点があるのかを具体的に記述して下さい。

（様式６）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
研究開発の実施体制

研究開発課題名　「　　」
代表機関名　「　　」
研究代表者　「　　」

１．実施体制について

・*研究開発の実施体制について図表等を用いて具体的に記述して下さい。*
・*拠点との連携体制の構築状況（見通しでも可）について具体的に記載して下さい。*
・*複数機関で実施体制を組んで応募する場合は、構築する総合的な実施体制の下で、参画する各機関の役割について明確に記述するとともに、機関間が有機的に連携して実施する方策について具体的に記述して下さい。*
・*代表機関及び研究代表者の適性、参画機関の当該課題に関連する研究実績について具体的に記述して下さい。*

（様式７）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
研究開発計画

研究開発課題名　　「　　」
代表機関名　　「　　」
研究代表者　　「　　」

・*以下のフォーマットに整理して、毎年度の研究開発計画及び所要経費の概算を可能な限り具体的かつ定量的に記述して下さい。(複数機関による応募の場合は、それぞれの機関毎の研究開発計画を記述して下さい。)*

研究項目等	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度
【代表機関：○○研究所】 （１）○○に関する研究	○○することにより、○○の技術を開発する。 （○百万円）				
・ ・ ・					
【参画機関：○○大学】 （１）○○に関する研究	○○の技術を開発する。 （○百万円）				
・ ・ ・					
合　計（百万円）					

（様式８－１）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
所要経費（全体）

研究開発課題名　「　　」
代表機関名　「　　」
研究代表者　「　　」

・以下のフォーマットに整理して、本提案全体に必要な経費（概算）を記入して下さい。

（単位：百万円）

費　目	Ｈ２２年度	Ｈ２３年度	Ｈ２４年度	Ｈ２５年度	Ｈ２６年度	計
1. 設備備品費						
2. 試作品費						
3. 人件費 (1) 業務担当職員 (2) 補助者 (3) 社会保険料等事業主負担分						
4. 業務実施費 (1) 消耗品費 (2) 国内旅費 (3) 外国旅費 (4) 外国人等招聘旅費 (5) 諸謝金 (6) 会議開催費 (7) 通信運搬費 (8) 印刷製本費 (9) 借損料 (10) 雑役務費 (11) 電子計算機諸費 (12) 保険料 (13) 光熱水料 (14) 消費税相当額						
5. 間接経費 上記経費の 30%						
計						

注（１）各種別等ごとの金額は百万円単位（百万円未満四捨五入）とし、原則として消費税込みで記載する。
（２）設備備品費は、取得価格が１０万円以上かつ耐用年数が１年以上の機械装置、工具器具備品の購入、製造又は改良に要する費用。資産計上するものの経費
（３）試作品費は、試作する装置に要する費用。単年度では資産計上しないものであるが、文部科学省の指示で資産計上する可能性があるもの
（４）人件費について、業務担当職員と補助者は必ず別の種別とすること。他の経費からの人件費支出との重複について特に留意すること。
（５）雑役務費は、委託業務に専用されている設備備品で委託業務使用中に故障したものを補修する場合を含む。
（６）電子計算機諸費は、プログラム作成費を含む。
（７）保険料は、委託業務実施する上で、法律により保険料の支払が義務づけられているもの。
（８）光熱水料は、間接経費からの支出では見合わない試験等による多量の使用の場合のみ、かつ、個別メーターがあること。
（９）間接経費は、本事業遂行に関連して間接的に必要となる経費（直接経費の３０％）。

（様式８－２）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
所要経費（機関別）

研究開発課題名　「　　」
代表機関名又は参画機関名「　　」
研究代表者又は研究参画者「　　」

・ *以下のフォーマットに整理して、各機関別（代表機関、参画機関別）に必要な経費（概算）を記入して下さい。*

（単位：百万円）

費　目	Ｈ２２年度	Ｈ２３年度	Ｈ２４年度	Ｈ２５年度	Ｈ２６年度	計
1. 設備備品費						
2. 試作品費						
3. 人件費 (1) 業務担当職員 (2) 補助者 (3) 社会保険料等事業主負担分						
4. 業務実施費 (1) 消耗品費 (2) 国内旅費 (3) 外国旅費 (4) 外国人等招聘旅費 (5) 諸謝金 (6) 会議開催費 (7) 通信運搬費 (8) 印刷製本費 (9) 借損料 (10) 雑役務費 (11) 電子計算機諸費 (12) 保険料 (13) 光熱水料 (14) 消費税相当額						
5. 間接経費 上記経費の 30%						
計						

記載の際の注意点については、様式８－１を参照

研究代表者 又は 研究参画者	氏名（ふりがな）		役職	
	所属部署			
	所在地（ふりがな）			
	TEL		FAX	
	E-mail			
経理担当者	氏名（ふりがな）		役職	
	所属部署			
	所在地（ふりがな）			
	TEL		FAX	
	E-mail			

（様式９）

「分子イメージング研究戦略推進プログラム」共同研究課題
他制度における助成

研究開発課題名　「　　」
機関名　「　　」
研究者名　「　　」

・同様な研究で、研究代表者又は研究参画者が他制度(他省庁の研究費を含む。）による助成を受けていた場合、あるいは受けている場合、以下のフォーマットに整理して、記入して下さい。

研究者氏名	所属機関名	制度名	課題名	実施期間	金額(千円)	本事業との相違点・関連性

注）実施期間中の場合は、「金額」については期間を明記すること。